

## 学生のアクティビティ

### お茶大 TABLE FOR TWO がスタート!!

6月より、お茶大学生食堂「マルシェ」にて“TABLE FOR TWO”（以下 TFT）がスタートしました。TFTとは、先進国の私たちと開発途上国の子どもたちが時間と空間を越え食事を分かち合うという考えの社会貢献活動です。TFT ヘルシーメニューを購入すると、1食につき20円の寄付金が、開発途上国の子どもたちの学校給食1食分に当てられます。先進国の生活習慣病と途上国の飢餓という2つの食問題を解決するために何かできることはないか、と学生サークル Ochas インターナショナルとお茶大生協学生委員が中心となって活動を進めています。6月は、「野菜たっぷりドライカレー（398円）」と「味噌ミルクうどん（386円）」の2種類を週替わりで提供しました。お茶大生が考えた野菜たっぷりのメニューです。どちらも順調な売上げを記録しており、6月1日～12日の2週間でドライカレーは283食、味噌ミルクうどんは293食を売上げました。お茶大 TFT が、より多くの人への、自身の健康や飢餓の問題に対する関心を持つきっかけになればと思います。後期にも実施を予定しています。また、大勢の方に召し上がっていただけるよう、メニュー開発をしていきたいと思っています。



### 第36回 創作舞踊公演を開催

舞踊教育学コースは、舞踊を中心にスポーツや日常動作にわたる人間の身体活動や表現について、実践を通して多角的・総合的にその意義と特性を追究しています。毎年4月に行われる創作舞踊公演は、「卒業公演」として学びの集大成である学生の作品を発表する場です。今年は、4月22日（水）になかのZEROホールで開催されました。公演は、第1部で2年生群舞、3年生群舞、全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）大学コンクール部門特別賞受賞作品、そして卒業生上村なおかさんの作品、第2部では4年生小作品7作品、4年生群舞などが上演されました。上村なおかさんは、2002年度文化庁新進芸術家国内研修員制度研修員に選ばれ、第36回舞踊批評家協会新人賞を受賞している新進気鋭の舞踊家です。4年生は、それぞれが個性溢れる作品にチャレンジし、舞踊教育学コースで学んだ成果を十分に発揮できたのではないかと思います。観客数も600名を超え、多くの皆様にご覧頂けたことをコース一同嬉しく思っております。



3年生群舞「Pink Elephant」



4年生小作品「フラクタル・テトラ」



4年生小作品「青い薔薇が咲くとき」



4年生小作品「凸凹凸凹」

## お茶大公認サークル「Ochas」

### 新宿高島屋 第2回「大学は美味しい!!」フェアに出展



去る6月11日～16日、新宿高島屋で開催された「大学は美味しい!!」フェアに、お茶大公認サークル Ochas が出展しました。「大学は美味しい!!」フェア（主催 小学館）は、大学で研究開発した商品を販売するイベントです。今回は、全国28校の大学が参加しました。

Ochas は、お茶づくりチームの開発した「ハーブ&焙茶」、「ゆず&ミント緑茶」、「ハーブ&焙茶」を使って新しく商品化したパウンドケーキ「おちゃのみいせ」、スイーツチームの開発した「お茶とお豆のパウンドケーキ」などを販売しました。

たくさんの方にご来場いただき、みなさん、開発の苦労や工夫した点など私達の説明に熱心に耳を傾けてくださいました。たくさんのお客様と接し、普段は得られない生の声や反応を聞くことができ、とても参考になりました。これからも積極的にイベントに参加し、Ochas の目標である「多くの方々に食から得られる喜びや楽しさを伝える」活動をつづけたいと思っています。

### 第3回 推薦音楽会を開催

音楽表現コースは、「音楽から世界を理解しよう」をポリシーに、学問と実践の両方を本格的に学ぶことのできるコースです。

本コースでは去る5月17日に徽音堂にて、「第3回推薦音楽会」を開催いたしました。これは2月の「卒業/修了試験公開演奏会」に於いて、優れた成果を挙げた各々の専門実技の教員及びコースの全専任教員より認められた学生の顕奨とお披露目を目的に、一昨年から毎年5月におこなっているものです。このような催しが可能になったのも、平成18年に卒業生や関係者の篤いお志と熱意により徽音堂改修工事が完了し、ドイツ・スタインウェイ社製フルコンサートグランドピアノが入ったことに因るもので、本コースといたしましては恵まれた環境に感謝している次第です。

今年度は学部卒業生4名、修士修了生3名が選ばれ、声楽はトマ作曲のオペラ《ハムレット》より〈狂乱のアリア〉他、ピアノはリスト作曲〈スペイン狂詩曲〉〈超絶技巧練習曲〉、スクリャーピン作曲〈ソナタ第3番〉などを演奏しました。社会に巣立った出演者は勿論、上の課程に進んだ出演者にとっても、環境が変わった中で2月の公開試験以上の舞台にするのは大変な重圧ですが、皆、自己とより深く向かいあった演奏を繰り広げることができたように思います。

お蔭様でお客様も年々増加傾向になってきていますが、何と云っても舞台人のお客様との切り結びで成長させて戴く身ですので、一人でも多くの方に「演奏家としての人格の誕生」に立ち会って頂き、忌憚なきご意見を戴きましたらと存じます。卒業/修了試験公開演奏会、推薦音楽会とも、毎年日程等はホームページでご案内いたしております。どうぞ宜しくお願いいたします。



## 学生のアクティビティ